

第11回高田馨女バスツアー行程表

高田馨女中頸城の旅と馨女唄演奏会

令和 元年 6月16日

主催：高田馨女の文化を保存発信する会

場 所	出発時間	到着時間	参加費 ¥3000 昼食、入館料、保険料を含む
高田駅	8時55分		現地受付 (はくたか551上越妙高8:30着 トキメキ鉄道に乗り換え8:45…高田駅着8:50)
市営寺町駐車場	9時00分		現地受付 (存興寺裏の大駐車場) 上越市寺町3丁目22-26
妙高山麓直売センター とまと (トイレ休憩)		9時40分	妙高山麓のとれたて野菜等、妙高の旬の味覚を販売する直売センターです。越後名物かんずりや特産品！ (妙高市坂口新田430-1)
		9時50分	
関山神社と 宝蔵院跡地		10時00分	  
		10時35分	
暗記タイム 馨女唄 (門付け唄:かわいがらんせ) ♪ 千夜通ても会われぬ時は、御門扉にソリヤ文を書く 御門扉に文書く時は、すずり水やらソリヤ涙やら ♪ ひいては唐紙なでは戻る、いとど思いはソリヤ増鏡 (越後見納め小出雲坂よ、松の露やらソリヤ涙やら)			
大鹿の馨女宿を訪問 名衛門(ないむさ) 望月さん		10時50分	信州 秋の旅 10/27～11/17 高田-府殿-土牧(牧峠)-土倉-羽宏山-温井-大川-樽本-富倉- 長沢-平丸-寸分道-土小沢-大濁-坪山-小局-姫川原-高田 中頸城 里廻りの旅 11/22～12/27 高田-大日-百々-井ノ口-上田村-飯田-十二ノ木-馬屋-池-高田 (中帰り)-灰塚-西野谷-岡沢-橋本-大鹿-二本木-板橋-石塚-高田
		11時30分	
大滝荘 (昼食) 0255-75-3230 妙高市上小沢357-2		12時00分	心が和む里山の風景 棚田に囲まれた懐かしい原風景 近くには地図に載っていなかった 幻の大滝が！ (馨女ツアーのお土産:馨女もなかと馨女煎餅ご注文を承ります。)
		13時00分	
土小沢-姫川原-二本木-板橋-小出雲坂-道の駅あらい 板橋の馨女宿(大家) 馬宿と馬頭観音 小出雲坂の松並木			
道の駅 あらい 妙高市猪野山58-1 (トイレ休憩)		13時40分	
		13時50分	
上越市立歴史博物館		14時10分	小竹勇生山社中の馨女唄と三味線を鑑賞します。 (ごぜ最中、ごぜ煎餅、清酒馨女唄のお土産の引き渡し)
		15時40分	
高田駅 解散		16時00分	直江津方面 16:11発、16:42発、直江津16:57(越後湯沢行き) 16:11発 直江津16:25(新潟方面行き)
			東京方面 16:11発、16:42発 上越妙高17:13発-19:12東京着 金沢方面 16:11発、16:42発 上越妙高17:20発-18:24金沢着
寺町駐車場 解散		16時10分	お疲れ様でした。来年の高田馨女バスツアーもお楽しみに！

(〒振替00560-1-52947 高田馨女の文化を保存・発信する会)

特典どっさり：ミュージアム割引パスポート バスツアーや各種馨女イベントのご案内

高田城下町：慶長19年(1614)、徳川家康の六男-松平忠輝公によって築城された75万石の城下町で
 表寺町と裏寺町には当時66ヶ寺(現在64ヶ寺)が東面して(高田城を向いて)並んでいます。
 天林寺：寺町の一番北に弁財天をご本尊に祀る馨女寺天林寺があり、毎年5月13日に町中の馨女さんが
 集まり、妙音講を開いていました。(今年は、7月27日11時から天林寺で馨女唄奉納があります)